

愛恵協会後援会だより

令和5年3月31日 発行

愛恵協会後援会 岡崎市舞木町字小井沢4-1



後援会会長からご挨拶



日頃は多大なるご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。
今年度もたいへん多くの会員様に後援会へ御加入頂きました。心よりお礼申し上げます。
近年、新型コロナウイルス感染拡大により厳しい状況が続いておりましたが、
令和4年度の後援会としては、『愛恵協会70周年記念式典』の70周年記念誌制作や
『あいけい春まつり』のテント設営費、『あいけい運動会』のおでん提供に助成を致しました。
みなさまのご協力のもと、素晴らしい行事となりました。ありがとうございました。
愛恵協会後援会は、これからも利用者様の日常に寄り添うことができる様、微力ながら
ご協力させて頂く所存でございます。引き続き、ご協力をお願い申し上げます。
皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

後援会 会長 伊藤 徹



社会福祉法人愛恵協会からのお礼



桜の開花情報と共に花見を楽しむ人々のメディア情報に喜びを感じる今日この頃です。
後援会の皆様方には御健勝ことと存じます。
昨年は70周年ということで、大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。今年は
愛恵協会の特徴でもある社会参加をコロナ禍前にも増して推進してまいります。地域交流の
シンボルである「なかしばゾーン」で春まつり等様々な活動を展開してまいります。今後とも
ご協力、ご支援をよろしくお願いします。

愛恵協会 理事長 三浦博幸



愛恵協会親の会会長からのお礼



桜の花咲く頃となりました。コロナ禍により愛恵協会恒例の行事が軒並み中止、縮小せざるを得なかった令和2年度と3年度は過ぎ去り、令和4年度は春まつりや運動会等の行事が感染対策をおこなった上で再開されました。愛恵協会親の会としては、日帰りバス旅行は断念しましたが、各施設単位での行事開催を補助する形で保護者同士の久しぶりの交流を楽しむことができました。
後援会と親の会が協力し、愛恵協会がコロナを乗り越え、皆がますます元気に活躍できるよう、これからも手を取り合って応援していきましょう。

愛恵協会親の会 会長 岩月千奈美

令和4年度決算報告

収入の部		単位:円
項目	金額	摘要
会費収入 (個人1口2,000円) (企業1口5,000円)	872,000	個人会員226名311口 企業会員39社50口
預金利息	8	
合計	872,008	前年度繰越金 1,236,575円
支出の部		単位:円
愛恵協会創立70周年記念誌代	479,160	
あいけい春まつり助成金	500,000	
あいけい運動会助成金	200,000	
書類郵送代	1,000	
領収書購入代	924	
あいけい運動会お祝い金	10,000	
秋の挨拶文はがき代	2,520	
年賀はがき代	16,569	
支出合計	1,210,173	次年度繰越金 898,410円

令和4年度後援会行事

創立70周年記念式典・記念講演会 (令和4年5月17日)

愛恵協会の創立70周年記念式典と記念講演会が、
竜美丘会館にて開催されました。講演会では、
ロンドンオリンピックアーチェリー女子団体
銅メダリストの小林(旧姓:蟹江)美貴選手と
東京パラリンピック陸上女子1500メートル7位
入賞の山本萌恵子選手が登場し、大変貴重なお話を
してくださいました。



あいけい春まつり(令和4年5月21日)
「それゆけ70周年!HIGH扇子な
春まつり」をテーマに開催され、約800名の
方にご来場いただきました。



▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲

あいけい運動会(令和4年10月5日)
「祝70周年 つ・な・ぐ2022」をテーマに
開催され、350名を超える参加がありました。



令和5年度助成計画

日程	行事	内容
令和5年5月	春まつり	設備設営などの助成
令和5年7月	暑中見舞いはがき発送	暑中見舞い
令和5年10月	あいけい運動会	利用者への参加賞などの助成
令和5年12月	年賀はがき発送	新年のご挨拶